

東京製紙にストライキが起り、起て労働者達去ち、
争を勝たせて吳水一、ト題スル大型ビラ及

俺達東京製紙の兄弟は永く同温情主義でございませぬ、
工場主山口貞亮ギョロ家族主義の名の下に、中畧

起て飢に泣く労働者全被雇迫忍び、
を代表する俺達のストを応援し、

ト書セルビラヲ貼付

(1)五月廿五日争議団ハ部署ヲ決定ス

争議団長 長澤万助 副団長 小穴勝次郎

會計 斎藤忠典 婦人部長 石山スガ

事業主側

事業主ハ叔父ニ當ル法學博士馬場憲治及其他ト密々協議中ナ
ルニ具体的行動ナシ

此団体、行動

(1)五月二十五日東京瓦斯工組合ヨリ杉田肇三郎、日本コイカ
従業員代表大石外三名ノ志援アリ

(2)五月三十日午前八時頃争議団本部裏ヨリ別記全恨日本化学
機ヲ投入逃走セル者アリ

警察事故

(1)五月二十八日午後八時三十分頃争議団附近ニ於テビラ撒布
及貼付ヲ行ヒタル田中義秋(三三)ハ所轄代々幡ニ一特検束ヲ
受ク

(2)同日午後九時四十分頃争議団負ト認メラルヘキモノ約十名
ハ工場主完表内ヲ叩キ小石約十個ヲ脚内ハ投石逃走
右及申(通)報候也